

CONCIERGE

by Mochimaru shokuhin Co.,Ltd. 21/Nov/2016/vol.422



安土信長葱（滋賀県産）

日本においては、東は根深の白葱、西は青葱・葉葱といわれて、その地域で好まれている葱の種類にも様々あるようです。この「安土信長葱」は滋賀県産で西日本の根深白葱という少し珍しいものです。その形は一般的な根深葱と比べて茎の白い部分が太く、白と緑のバランスとしては白い部分が多い特徴があります。JA グリーン近江の安土葱部会が平成 15 年から白ねぎの栽培に取り組んでいて、しっかりと太くボリュームある葱を目標として栽培してきました。そして「安土信長葱」の名称で平成 23 年に商標登録を取得し、関西域で栽培される根深葱として着々とブランド化に向けて取り組みが進められています。今では美味しい甘く、普通の白葱よりも一回りしっかりとした太さが魅力的な葱として認知され始めているそうです。ボイルももちろんのこと、グリルでもその太さから食べごたえもあると好評価を得ています。美味しい根深白ねぎが西日本から東京に向けて出荷される事は珍しいことでもありますが、美味しいものを追及し、そしてその技術でブランド化や町おこしにつなげている野菜はこれからも増えていくのでしょう。

「安土信長葱」、その名前にも負けることのない立派な味わい深い白ネギは 11 月からが本格出荷です。